

現場説明書

業務名称	令和8年度那覇空港内埋蔵文化財発掘調査に伴う支援業務委託
業務場所	沖縄県那覇市大嶺(那覇空港内西側管理区域内)
業務内容	磁気探査、包含層掘削、排土運搬、遺構検出、遺構内埋土掘削、遺物取上げ、記録作成、埋め戻し、遺物洗浄、遺物管理・運搬、現場事務所設置、作業員の雇用・管理、安全対策・管理、赤土流出防止対策及び手続き等、現地調査に係る業務

履行期間 契約締結日から令和9年3月31日

遺跡名 大嶺村跡

調査範囲面積 710 m²

遺跡の状況

A地点(洞穴岩陰及び前庭部)

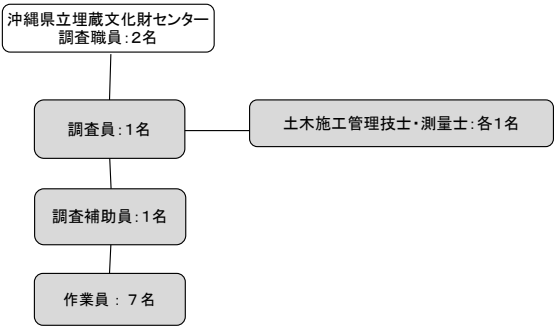
- 表土
 - ・ 表土掘削は人力掘削により実施。
 - ・ 土置場は調査区周辺を予定。
 - ・ 土砂、礫、面石、コンクリート、パイプ等は分別する。
- 遺物包含層(縄文時代)
 - ・ 人力掘削
 - ・ 土質:礫混じり
 - ・ 遺物種類及び量:土器・石器等、少

B地点(ヒージャーガー)

- 表土
 - ・ 表土掘削は除草後に人力掘削により実施。
 - ・ 土置場は調査区周辺を予定。
- 遺構(近代)
 - ・ 近代構造物
 - ・ 検出記録後は解体しつつ構造を記録

※ 調査区全景写真を撮影した際は、可能な限りオルソ画像等による合成写真を作成する。

調査体制(標準)



- ※ 仕様書の要件を満たす調査員を配置するものとし、適格性の可否は埋蔵文化財センターが決定する。
- ※ 調査員は原則、当該業務に専任の上、常駐とする。但し、休暇等の一時的に離れる場合については、事前に連絡調整を行い、必要に応じて代理等を配置することも可とする。

数量表（目安）

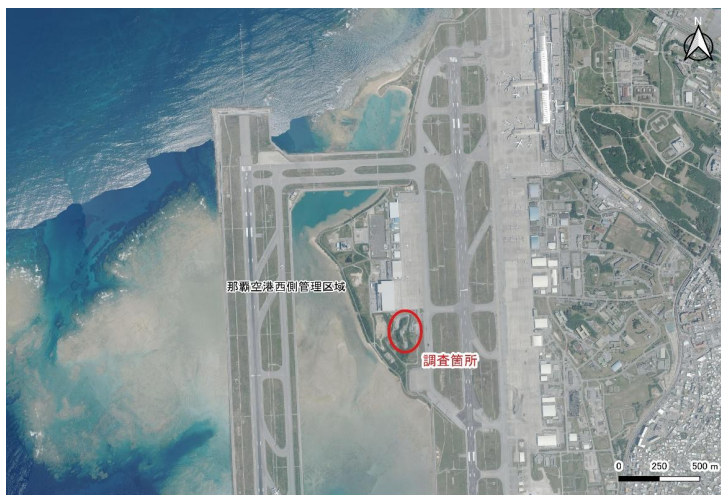
合計

作業種別	土量（㎡）	長さ	面積（㎡）	備 考
人力等掘削土量合計	280			
表土掘削	40			
包含層掘削	50			
遺構検出	100			
埋戻土量合計	90			
磁気探査面積合計				
表層探査面積合計			710	
経層探査面積合計			10	

内訳

作 業 種 別		面積（㎡）	深度（m）	土量（㎡）	備 考
A 地 点	表土掘削	200	0.2	40	
	遺物包含層掘削（前庭部）	200	0.2	40	
	遺物包含層掘削（洞穴内）	10	1.0	10	
	埋戻し			90	
B 地 点	除草	800		0	人力、刈草場外搬出含む
	遺構検出	500	0.2	100	
	埋戻し			0	埋め戻し不要
	磁 気 探 査	作業範囲	面積（㎡）	回数	面積合計（㎡）
		表層探査	710	1	710
		経層探査	10	1	10
		探査面積合計			710

発掘調査箇所位置図



空港全体図



調査区付近

調査箇所現況

●A地区

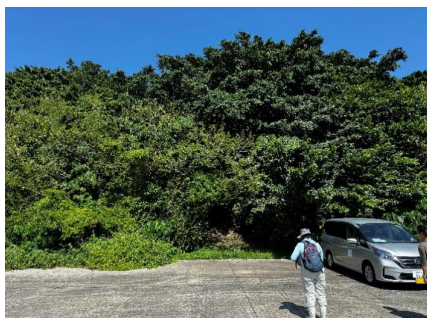


遠景

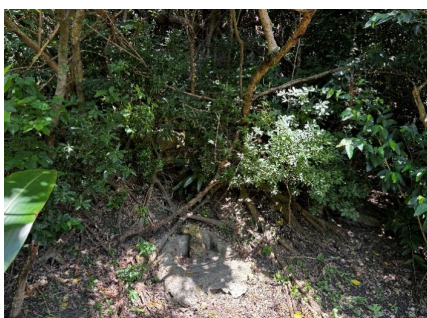


洞穴内部

●B地区



遠景



遺構近景

●現場事務所設置予定箇所

